

が緩みました。それまでのケ
ンカしているような少し強い
口調がガラッと変わったこと
や、速かった流れが一瞬止ま
るような大きな間を感じてい
る様でした。そしてその後
の「〜って、おい〜そういう
もんだいちゃうやろ」とお母
さんが息子にお説教のように
長々と話す場面になると、目
を丸くしてじっと聞いていま
した。一瞬止まった流れがま
た動き出し、テンポよく流れ
るような語りのリズムを感じ
てどんどん気持ちが高まって
いく様でした。会話のやりと
りのテンポ感や関西弁の言葉
の抑揚に語りのリズムを感じ
て楽しめました。

**すばるの
日常生活紹介**
千葉 美帆

Aさん(横地分類A1)は
ボールのような丸い物を見る
と手を伸ばす様子から、丸い
形に興味があるように思いま
す。絵本の語りかけでは白色
のページより赤やオレンジ色
の付いたページを見る様子か
ら、色のコントラストがはっ
きりとしたものがよいと思い
活動を考えました。
今は、色の面積の変化を楽

しむ活動をしています。2枚
の赤と白色の丸い紙皿にそれ
ぞれ切り込みを入れ重ね合わ
せ、下側の紙皿をゆっくり回
して、上の紙皿からだんだん
と下の紙皿の色が出てくるよ
うにしています。

まず赤い紙皿を表に出して
見せます。すぐに注目はしま
せんが、下の紙皿を回してい
き、白色が現れ面積がだんだ
ん多くなっていくと、その変
化に気づき意識を向けチラチ
ラと何度も見るようになり注
目する時間も長くなります。
丸い形の物にはすぐに手が伸
びると思ったのですがそのよ
うな行動はなく、紙皿の色の
変化を集中して見ていました。



色付のはりせんをゆっくり
広げたり閉じたりする形の変
化も面白いようです。閉じて
いたはりせんをゆっくり広げ、

だんだん広がって大きくなっ
ていくと変化に気づきグッと
集中してはりせんの形の変化
を注目します。ゆっくり閉じ
ていく時も集中し、ジッとそ
の変化を見ていました。風船
や花火棒がゆっくり広がった
り小さくなっていく形の変化
を見たり、歌やリズムに合わ
せて手の中からスカーフが見
え隠れするような活動も面白
いのではないかと思います。

Bさん(横地分類B1)は、
職員の声かけに「はい」と
返事をするように声を出した
り、歌いかけのリズムに合わ
せるように声を出したりする
ことがあります。声や音の掛
け合うリズムが面白いのだと
思います。「幸せなら手をた
たこう」を職員が歌い、合
いの手で木魚やタンバリン、
ウッドブロックなどの楽器を
使って音を出します。

職員が「しあわせなら手を
たたこう」と歌い、次の合い
の手のところで木魚を鳴らす
と「おや?」といった表情を
させ音に注目している様子が
わかります。その後も歌いか
けをよく聴いており、2回目
の合いの手ではタンバリンを
鳴らします。すると目を大き
くさせ1回目との音の違いを
感じているようでした。3回
目の合いの手の前に少し間を

おいてみると、どんな音がく
るのかな?というように、頬
を緩ませ楽しみにしている表
情になりました。ウッドブ
ロックを叩き音を出すと、ま
た違う音がきたと頬が上がり
口元を緩ませていました。次
の合いの手の前にも少し間を
おいてみると、眼球を左右に
動かし耳を澄ませており、次
にくる楽器の音をドキドキし
ながら待っているように感じ
られ、更に期待を膨らませて
いるようでした。ベルを鳴ら
すと、待っていましたという
ように大きな口を開け目を細
めながら笑い、満足そうな表
情になりました。木魚やタン
バリン、ウッドブロック、ベ
ルなど合いの手のたびに違う
音がくることで、次にとのよ
うな音がくるのかという期待
感が膨らみ、歌いかけを楽し
みにしているように感じられ
ました。

**あすかの
日常生活紹介**
酒井 景子

Aさん(横地分類A1)は、
職員が声をかけると、すぐに
手の動きを止めたり声のする
方に視線を動かしたりして、
声に意識をむける様子がみら

れます。
Aさんの日常生活で、『も
もたろう』の本の語りかけを
しました。語りかけを始める
と、職員の方に身体を寄せる
ように動かします。



また、じっと一点を見つめ
るかのように視線の動きが止
まることもあり。耳を澄
ませて声に集中しようとし
ている様子が伝わってきました。
犬や猿が仲間になる場面
では、「もーもたらさん〜
ももたらさん〜おこしにつけ
たきびだんご〜1つ私にくだ
さいな〜」とリズムよく歌い
かけます。すると、左手で右
手の甲をとんとんと叩き始め
ます。歌が終わると、手の動
きも一緒に止まります。歌で
グッと眼瞼に力が入ることも
あります。歌のテンポのよい
リズムをより楽しんでいるよ